

指定校番号	30039		学級活動	<input type="radio"/>	生徒会活動		学校行事	別紙様式
-------	-------	--	------	-----------------------	-------	--	------	------

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	府中町立府中緑ヶ丘中学校	校長	谷川 清二	生徒指導主事	河本 春彦
-----	--------------	----	-------	--------	-------

取組事例名 『望ましい集団活動』					
取組における育てたい資質・能力					
人間関係形成		社会参画		自己実現	
「聞く力・正確に伝える力」	2	「耐える力」	3	「自らへの自信」	1
取組のねらい 『キーワード：生徒の主体性』					
<p>・校区内の児童会，生徒会との連携や異年齢交流（縦割り活動，行事），学習活動での話し合い活動への取組，人間関係づくりトレーニングの全学年での取組を通してコミュニケーション能力を高めることにより自主，自立の意識や能力を高める。</p>					
取組の具体的内容 『キーワード：小中連携』					
<p>・定期的な小中連携において，校区内の小学校で授業観察や情報交換を行い，校区の児童の課題を明確にし，学習や生活面に関して今，どのような取組が必要なのかを協議し，小学校の段階から早期に手立てを行っている。また，今後異年齢交流の取組にもつなげていけるよう連携をしていく。</p>					
取組の課題・創意工夫 『キーワード：異学年交流』					
<p>・体育祭や遠足及び校区内における小中での校区内清掃（クリーンキャンペーン）等の行事を縦割り活動や異年齢交流で取り組みを行い，生徒会活動やボランティア活動等を通して望ましい集団活動や豊かな人間性を培い，「生きる力」の育成に努めた。</p>					
取組の成果（効果） 『キーワード：より良い集団づくり』					
<p>・年間での取組における行事や学習活動や特別活動での生徒，教師の活動の中で，生徒個々のコミュニケーション能力や人間関係の力を付けることにより，集団生活を送るうえで「望ましい集団生活」を送る力を養うことができた。</p>					
今後の展開 『キーワード：児童・生徒会活動の連携』					
<p>・生徒の自治を育てるため，小中で連携した児童生徒会活動の取組を進め，学校全体を生徒自らの手で活動，運営していくために，児童・生徒会執行部が連携し，校内や地域への企画，参画ができるシステムを構築する。</p>					

他教科との関わり『キーワード：主体的学習活動の充実』

・教師と生徒及び生徒相互の人間関係づくりをベースに各教科においても話し合い活動を通して互いに自分の考えを自由に表現できたり、認め合い高め合ったりすることにより人間関係を深め、学習の場においては、規律ある学習態度や自主的学習習慣を育てる。